

彼女はキレイだった(2015.9~)★4.2 全20話(毎週水・木で2ヶ月)各回60分前後。



チェ・シウ／コ・ジュニ／ファン・ジョンウム／パク・ソジュン

子供時代とは逆転した彼氏彼女。彼女はそばかすにもじゃもじゃ頭の元気だけが取り柄。彼氏はアメリカ帰りの副編集長。会いたいと言われて、親友の美人に自分の身代わりを頼んで、、、そこから始まるラブコメ騒ぎ。ヒロイン、ファン・ジョンウムのコメディエンヌぶりが素晴らしく最後まで飽きずにみられた。女子同士の熱い友情も大きなテーマ。何の取り柄もない女の子がイケメン二人に言い寄られて変身する様は鉄壁の少女漫画。家族、会社の同僚もおざなりにしない演出。悪人がだれもでてこないハッピーエンドの終わり方もお見事でした。(7.19~7.23)

キルミー・ヒールミー(2015.1~) ★3.8 全20話(毎週水・木で2ヶ月)各回70分前後

複雑な生い立ちの財閥の御曹司。子供時代のトラウマから多重人格に。そのトラウマのきっかけにもなったエピソードにかかわっていたのが、研修1年目の精神科医。それに覆面人気作家がからんで隠された過去の真実をめぐってのラブコメ。チソンの芸達者ぶりを見せた七人の人格変容は、たしかに見ものだが人格交換のきっかけが恣意的でいささか気が引ける。財閥御曹司と人気作家に言い寄られるあわてもののヒロイン、ってのは少女の夢としてはステレオタイプ。財閥家族、ヒロインの家族、精神病院のスタッフなど周りの役者もよい演技を見せている。人格を減らして、過去の繰り返しを省略すれば、半分の10話でもっと軽快に話が進むと思った。これでファン・ジョンウムは3本みたが、このころと5年後の結婚して子どもができたあとのサンガブでは随分と印象が違う。上野樹里という役回りかも。(7.24~7.28)



パク・ソジュン／ファン・ジョンウム／チソン

